

平成 30 年度 北海道教育大学札幌校  
教員養成課程 学校教育専攻 教育学分野

編入学試験 小論文問題

注意事項

1. 試験開始の合図があるまでは、この問題紙を開かないこと。
2. この問題紙は、この頁を含めて 2 頁までである。  
試験中に問題紙の印刷不鮮明、頁の落丁・乱丁及び解答用紙の汚れ等により交換を必要とする場合は、手を挙げて監督者に知らせること。
3. 解答用紙は全部で 2 枚ある。2 枚とも、指定欄に受験番号を記入すること。  
解答用紙に字数制限がある場合は、句読点や括弧なども 1 字分とすること。
4. 解答用紙は横書きとする。ただし、何らかの事情で横書きが困難な場合は、縦書きでもよい。

問題 1. 以下に示す語群から 4 つを選び、それぞれの教育学的な意義について 150 ～ 200 字で詳細に説明せよ。

- ①「主体的・対話的で深い学びの実現」
- ②部活動指導員
- ③義務教育学校
- ④「特別の教科 道徳」
- ⑤外国語活動
- ⑥教育勅語（「教育ニ関スル勅語」）
- ⑦指導死
- ⑧教育機会確保法（「義務教育の段階における普通教育に相当する教育の機会の確保等に関する法律」）

問題 2. 昨今の教育を取り巻く状況の変化に鑑み、今後の小学校教育にはどのような発展が望まれていると考えるか。また、それに対応するため、教員を志望する学生はどのような能力を修得すべきだと考えるか。二点について、800 字以内で具体的に論じよ。